

ダイビングレスキュー 評価表

チーム : _____

計測タイム

- ・動作の正確さの評定：「○、△、×」とし、それぞれ、「0点、1点、3点」減点する
 ○・・・正確であった △・・・不十分である ×・・・動作をしていない

レスキューの手順・動作の正確さ		チェック欄
1) スタート		減点
正しいストライド・ジャンプをする。(入水時、マスクの上端が水没しない)		
2) 救助に向かう		減点
顔を水面から出して救助に向かう。(ヘッドアップクロール。マスクの半分以上が水面上にあり、事故者から目を離さない)		
3) 浮力を確保する (5m以内ですべて行わなかったら15点減点)		減点
ウエイトを外す。(5mライン内に落とす)		
事故者のマスク・レギュレーターを外す。(事故者のフィンの先端が5mライン内で装着部から外す)		
4) 曳行する (タンクバルブ・トウ)		減点
事故者の状況を確認しながら曳行する。(事故者の状況を2回以上確認しながら)		
曳行される時事故者は水面から頭を上げたり、フィン及び手を使ってはならない。抵抗を減らすための行為も曳行者への協力と見なす。 (失格)		
合計		

※スタート時のマスクの水没は、2名の審判が判定を行う。